



『水木しげるの妖怪 百鬼夜行展<sup>やこう</sup>～お化けたちはこうして生まれた～』 関連プログラム

## アートプロジェクト《雲の故郷へ<sup>こきょう</sup>》が始動!

鳥取県立美術館では、2025年夏開催予定の『水木しげるの妖怪 百鬼夜行展～お化けたちはこうして生まれた～』(※1)の開催に先駆けて、関連プログラム第一弾を始動します。鳥取県内でワークショップを巡回実施し、来春の鳥取県立美術館開館とともに、夏の企画展もみなさまに楽しみに待っていただけるよう計画いたしました。(※1 展覧会概要は、最後のページに掲載しています。)

### ～美術家・高橋 匡太<sup>たかはしきょう た</sup>によるワークショップ「雲の遠足」の参加者を募集!!～

美術家の高橋匡太によるワークショップ「雲の遠足」実施を皮切りに、アートプロジェクト《雲の故郷へ》がスタートします。これは鳥取県内各地の「妖怪の棲家」をきっかけに、参加者が作家とともに鳥取という土地について、新たな視点を探求するプロジェクトです。



©TAKAHASHIKYOTA 撮影:村上美都

# アートプロジェクト《雲の故郷へ》とは？

## | 1 | ワークショップ「雲の遠足」

### 「雲の風船」とともに、「妖怪の伝承」が残る場所をお散歩

「雲の風船」をお散歩の相棒として携え、ガイドのお話を聞きながら、その地の「民話」や「妖怪の伝承」が残る場所を巡ります。鳥取の妖怪の伝承や民話を紐解くことで、私たちが暮らす当たり前の世界を手触りの残る過去から捉えなおすきっかけを作ります。遠足の最後には、このプロセスの記録として、雲の風船と一緒に記念撮影(※2)をします。(※2 一例として、1ページ目・下段の写真をご参照ください。)

## | 2 | 作品「雲の故郷へ」と「鳥取百寄野行絵図」の展示

### ワークショップ「雲の遠足」への人々の参加が、作家の作品へと結実

ワークショップで携えた「雲の風船」は、色彩の光に満ちた空間に浮遊するインスタレーション作品『雲の故郷へ』の一部になります。また、記念写真は写真絵巻「鳥取百寄野行絵図」となり、企画展会期中に鳥取県立美術館の「ひろま」を中心としたフリースペースに展示します。

### - この雲はどこに行くのだろう？ - 美術家 高橋匡太 / Kyota TAKAHASHI

『雲の故郷へ』。このとても素敵なフレーズは20世紀ドイツの思想家、ヴァルター・ベンヤミンの、色彩と空想力をめぐる、僕の大好きな美しいエッセイ「子供の本を覗く」の中の一節です。(実のところ僕は未だその雲の故郷が何処なのかわからなくて時々ふと考えているのですが。)

### あなたの思い描く「雲の故郷」とは何処でしょう？

今ひととき、あなたは遊ぶことの大好きな子供となり雲を眺めながら無限の空想力を生み出し、雲の「行き先」を切符に書いてみて下さい。展覧会最終日、この雲型の風船は「あなた」と一緒に「ここ」から旅でます。僕からのささやかな贈り物を受け取って下されば幸いです。

#### <高橋匡太プロフィール>

1970年 京都府生まれ

1995年 京都市立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。光や映像によるパブリックプロジェクション、インスタレーション、パフォーマンス公演など幅広く国内外で活動を行っている。東京駅100周年記念ライトアップ、京都・二条城、十和田市現代美術館など光により建築空間をイメージに取り込みダイナミックな作品を創り出す。多くの人とともに作る大規模な参加型アートプロジェクトも数多く手がけている。



高橋匡太

開催場所、日程、参加者の申込方法等、詳細は別添のチラシをご覧ください。  
また2025年度以降の本プロジェクトの予定につきましては、2025年3月  
に発信予定です。

## 水木しげるの妖怪 百鬼夜行展

～お化けたちはこうして生まれた～

### 2025年・真夏の鳥取に水木しげるの妖怪が大集合！！

現代の日本人に妖怪文化を根付かせた漫画家・水木しげるが、どのように妖怪と向き合い描いてきたのか、その妖怪画創作の裏側に注目した展覧会です。水木所蔵の妖怪関係資料を公開するほか、百鬼夜行の名にふさわしく妖怪画100点以上を一挙に公開します。

#### 【見どころ】

- ▼水木しげるの妖怪人生
- ▼水木しげるの蔵書で辿る妖怪文化を築いた先人たち
- ▼妖怪画の具体的な3つの創作手法を初めて紹介
- ▼水木しげるの妖怪画が大集合！！
- ▼鳥取会場ならではの関連事業が盛りだくさん！！



©水木プロダクション

#### 企画展概要(予定)

展覧会名	水木しげるの妖怪 百鬼夜行展 ～お化けたちはこうして生まれた～
会期	2025年7月19日(土)～8月31日(日)
会場	鳥取県立美術館 / 企画展示室 (〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町2丁目3-12)
観覧料	一般 1,500 (1,200)円、学生 950 (750)円、高校生 500 (400)円、 ( )内は前売・団体 小中学生 300 (240)円 * ( )内は前売料金・20名以上の団体料金
開館時間	9:00～17:00(入館は16:30まで) ※夜間開館日は7月19日(土)、7月20日(日)、8月9日(土)、8月10日(日)、8月30日(土)、8月31日(日)であり、20時までご覧いただけます。
休館日	7月22日(火)、7月28日(月)、8月4日(月)、8月18日(月)、8月25日(月)
主催	水木しげるの妖怪 百鬼夜行展 鳥取会場 実行委員会

[ 問合せ ] 鳥取県立美術館パートナーズ 広報担当 (山口)

Email | [info@tottori-moa.jp](mailto:info@tottori-moa.jp) WEB | <https://tottori-moa.jp>

TEL | 0858-24-5442 (平日 9時～17時)